



総合管理学部総合管理学科 魚住早希

7月8月(夏休み)

夏休みにはソウルで部屋を借りて一人暮らしをしました。日本にいるときも実家暮らしだったため、一人暮らしも初めてで生活になれるのが大変でした。また日本から友人たちが遊びに来てくれて、久しぶりにかわす会話で話が弾みました。韓国の漢江(ハンガン)でチキンを食べたりロッテワールドに行ったり、楽しい時間を過ごせました。5日間だけ熊本に帰った後、韓国で語学学校に通いました。生徒は50人ほどで日本人が多かったですが、毎週メンバーも変わり、アメリカ、スイス、ハンガリーやロシアなどいろいろな国の人もかかわることができて楽しかったです。イベントも多く、再びロッテワールドに行く機会があり、そこではミッションをこなしながら他のクラスの子とも仲良くなることができました。ほかにも語学学校とは別に韓日交流会などにも積極的に参加しました。仁川(インチョン)にあるチャイナタウンや月尾島(ウォルミド)というテーマパークに行きました。



夏休み終わりには引っ越しや手続きをすることが多く、少しトラブルもありましたがなんとか解決でき、すごく充実した2か月間がおくれたと思います。

9月

9月3日に開講し、前期で休学やインターンをしていた友人たちが復学し、より楽しみが増えました。また開講すると学科で飲み会が開かれます。生徒はもちろん先生方も参加されるので、すごく生徒と先生方との距離が近くとてもいい環境だなと思いました。後期は外国人向けの授業があまり開講されておらず学科の授業を中心に取りました。前期に取った韓国

語文化学習の発展の授業、日本の大衆文化、実用会話、通訳の授業を取りました。通訳の授業は4年生の授業でしたが3年生でなおかつ元々韓国語の実力がない私にとってすごく難しい授業でした。せめて周りに遅れを取らないよう予習や復習をすごく頑張りました。9月中旬には熊本からの短期研修団を迎えフォーラム等も行われました。久しぶりに会う友人や後輩、先生方とお話しをしました。

また韓国には文化祭のような祝祭(チュクチュ)が行われますが、とても豪華で驚きました。学生たち主催の食品バザーをはじめ、3日にわたってのステージ発表、そして学際が目玉ともいえる芸能人のステージです。人気の歌手やラッパーなどが来ました。ステージ周りには人でいっぱいでした。9月末にはチュソク休みもありました。その休みの時は韓国の下のほうにある光州に友人が留学しているため、そこに遊びに行きました。ソウルや天安と雰囲気の違い、芸術や伝統的な雰囲気を感ずることができました。5.18 記念公園にも行き、歴史を学ぶ機会にもなりました。



10月

10月にはいつてからもハングルの日など休みが続きましたが、中だるみすることなく充実した生活を送ることができました。毎日の課題に追われる中、その課題の一つとして韓国の映画を見て感想文を書いてくるといったものがありました。題名だけで見るときめた「アイキャンスピーク」でしたが、実際見ると慰安婦問題の映画でした。正直別の映画を見ようか迷いましたが、いい機会なので最後までみて感想文を提出しました。先生をはじめ学生たちも理解心があり、あたたかい声をかけてくれる人がいて嬉しかったです。週末には天安の少し下にある大田(テジョン)に行きました。外国人があまりおらず、より韓国らしい雰囲気を感じることができました。10月末には中間テストも行われました。

11月

学校の木々も色鮮やかになり、秋や冬を感じられるようになりました。特に行事はなかったですが、熊本県立大から教育実習団がきて、生徒たちに授業をしていました。また私の友人に日本への留学を考えている友人がおり、日本語の添削や面接などの練習を毎日付き合うようになりました。韓国語で日本語を教える機会はあったもののマンツーマンでじっくり教えると苦手もわかり、またその子が実力を伸ばしているのを実感できすごくいい経験ができたと思います。



12月

学校生活も残り少なくなってきた12月。大きなイベントもありませんでした。友人と遊びに行ったりしながら残りの時間を楽しみました。12月末には期末テストも行われました。通訳の試験では一つの題材で同時通訳、逐次通訳を行うものでした。韓国語を聞いて日本語に直すものでしたが、専門的な用語もあり、すごく神経を使う授業でしたが、そこで自分の実力も把握でき、自分の身になる授業だったと思います。また先月から留学準備を手伝っていた子が無事に志望校に合格するなどとても嬉しかったです。

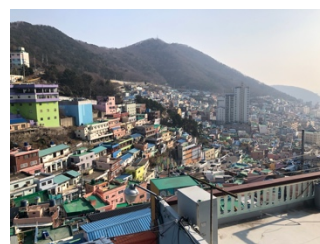
1月2月(冬休み)

学校が終わってからも学生寮を借りることにしました。年末年始は熊本に帰り、家族や友人たちと過ごしました。冬休みなので学生たちは実家に帰り、学校の周りも人気が無くすごく静かでした。また語学学校に通う予定もなかったので自分の時間がすごく多かったので単語帳や教科書を使って自習の時間もうけていました。学校の図書館も解放されていて勉強しに行ったりもしました。机に向かう勉強だけでは飽きるのでドラマや映画も多く見るようにしました。

また天安には独立記念館があります。学校からは少し距離があるのであまり行く機会がなかったのですが、時間があるので行ってきました。韓国側からみた歴史を文や展示物、動画を通じて学ぶことができました。日本語の説明もところどころあり、難しい内容も理解することができました。外国人向けの授業で取り扱った歴史上の人物イ・スンシンはもちろん文禄・慶長の役でもちいられた亀甲船も見ることができました。



韓国の友人たちと遊びに行ったり日本語学科の先生と一緒に留学に行った福島さんとまた会う機会などもありました。2月中旬には釜山(プサン)へ旅行に行きました。有名な観光地である甘川文化村や西面へ行ったり、文化学習の一環として釜山博物館、東亜大学博物館にも行きました。釜山博物館では出土品をはじめとした歴史書物が展示されていました。東亜大学博物館は日本統治期に建てられた庁舎建築で左右対称の構造が



特徴だそうで、韓国各地に残っているそうです。ここでも出土品や仏教の歴史、またイベント展示で近代というテーマでの展示も行われておりました。また観光では私が何回も見た映画「国際市場で逢いましょう」に出てくる꽃분이네も見ってきました。

帰ってきてからは韓国で一番大きいアミューズメントパーク、エバーランドにも行ったりしました。

韓国留学を終えて

まず 1 年間の留学というすごく貴重な経験をいただけたことに感謝します。留学中のサポートをしてくださった端羽さんをはじめとした学生支援課の方々、祥明大学校の先生方、友人などにも感謝したいです。この 1 年間は私の人生で一番濃く、有意義な時間を過ごせたと思います。行く前よりも成長することができたし、行って終わり、ではなくこの経験を生かしてもっとレベルアップしたいとも思えました。学生生活を後悔しないためにも後輩の皆さんも学校の制度を最大限活用して、充実した学校生活を送ってほしいと思います。